



季節を知ったら
暮らしが楽しくなった

〔第三七五号〕

大暑 たいしよ 七月二十三日

風日祈祭

かざひのみさい

一年でもっとも暑い時期とされる大暑を迎えました。今年は梅雨明けが早く、ことさら夏が長く感じますが、そんな時、朝夕の風に心地よさを覚えます。

伊勢神宮には、風の神をまつるお宮が内宮にも外宮にもあります。内宮は風日祈宮、外宮は風宮。どちらも、級津彦命しづつひこのみこと、級長戸命しじょうのふのみことの二柱の神をまつります。「神風」の伊勢と古くから歌に詠まれてきたように、伊勢の枕詞は神風。神の威徳によって起こるといふ風は、伊勢を象徴するものであり、さらに台風の通り道にあたるなど特徴的な自然現象でもあったことでしょう。

この宮にちなむお祭りがあります。五月十四日と、八月四日の風日祈祭です。どちらも農作物の成長期にあたり、天候が順調で風雨の災害もなく、五穀の実りが豊かであるよう祈るお祭りですが、神前のお供えものが異なるのを不思議に思っていました。五月には真菰まこもで作られた御笠みかさ、御蓑みみのを供えるのですが、八月にはお供えしないのです。それはもともと、異なるお祭りであったからでした。五月の神事は同日に行われる神御衣祭かみぬいのうちんじの日に笠縫内人かさぬいのうちんどという専属の奉仕人が御笠と御蓑を供えていたことから「御笠神事」と呼ばれていました。一方、八月の神事は、七月から八月の二ヶ月間、日祈内人ひのみのうちんどが御幣みでぐちを連日供えていた神事で、鎌倉時代初期には旧暦七月四日の一日のみに限られるようになりました。その二つの神事を今では合わせて、風日祈祭として行われるようになったのです。

いずれにせよ、今年はずばつや大雨などがことさら心配される夏。いっそう風雨の順調を祈るお祭りが大切に思われます。

文 千種清美



おかげの里便り

おかげ横丁

○『匠に教わる工作教室』

伊勢には、この土地の歴史に裏打ちされた神都ならではの工芸品が今も残っています。ひとつひとつ手仕事で、職人が細部にまで手を抜くことなく、モノに魂を入れていきます。これら伊勢路の工芸品を匠から直接教わり、ものづくりを通して、伊勢の文化に触れてみましょう。

と き／7月23日(土)、24日(日)、30日(土)、31日(日)、
8月6日(土)、7日(日)、11日(木・祝)～21日(日)、27日(土)、28日(日)

受 付／10：00～17：00 (体験内容により異なる)

場 所／「孫の屋三太」前 特設会場

内 容／7月23日(土)、24日(日) 那智黒石 勾玉磨きペンダント 1,200円
7月30日(土) 伊勢鋸刺し キーホルダー 1,000円
7月31日(日) 伊勢擬革紙 コースター、万華鏡 各1,100円
8月 6日(土) 伊勢型 しおり 1,100円
8月 7日(日) 宮師に教わるミニ神棚づくり 3,300円
8月11日(木・祝) 伊勢一刀彫 だるまの積み木づくり 1,500円
8月12日(金) 伊勢和紙 紙漉き 600円
8月13日(土)、14日(日) 匠が集結！木工教室 木時計 1,100円
8月15日(月) 木工細工 箸 500円、豆皿 700円
8月16日(火) 籐細工 コースター 800円、ミニかご 1,000円、ミニ鏡 1,100円
8月17日(水)、18日(木) 藍染 ハンカチ 600円
8月19日(金) 伊勢木綿 エコラップ 1,200円～
8月20日(土) 伊勢根付 ペンダントトップ、ストラップ 各800円
8月21日(日) 伊勢一刀彫 千支(卯) 800円
8月27日(土) 伊賀くみひも プレスレット、キーホルダー 各1,100円
8月28日(日) 山田傘 ミニ和傘の絵付け 1,100円

お問い合わせ／おかげ横丁総合案内「おみやげや」電話0596-23-8838

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、内容の一部または全体を中止する場合があります。

五十鈴塾

○『伊勢の萬金丹とクラフトコーラ』

伊勢の名物といえば？お餅、うどん、たくわん…食べ物をたくさん思い浮かべるかもしれませんが、今回は「越中富山の反魂丹、鼻くそ丸めて萬金丹」という俗謡でも親しまれてきた萬金丹の歴史と今をお聞きます。

江戸時代に懐中薬として広まった伝統薬の萬金丹は、多くの偽物が出るほど人気でした。流派をはじめ、薬の効能や歴史、そもそも伝統薬とはどんなものなのか、そして今ブームになっているクラフトコーラとの関係は？

優しく解説していただき、話題のクラフトコーラの試飲も楽しみましょう。お話しが終わったら、最近新しくできたカフェ併設の伊勢くすり本舗へみんなで伺います。伝統薬「萬金丹」のほか、生薬をつかった新しい商品も実際に見てみましょう！

日 時／8月3日(水) 13:30～15:00

講 師／加藤 宏明 (伊勢くすり本舗株式会社代表取締役・薬剤師)

参加費／一般 1,500円 会員 1,000円(材料費含む)

場 所／五十鈴塾右王舎

講座についてのお問い合わせ・お申込み／電話0596-20-8251

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となる可能性があります。

五十鈴茶屋

○『節気菓子』

あき がお
朝 顔

夜明けから咲きはじめ、次々と花を開かせる夏の風物詩。
白餡をういろうで包み、しつとりと露を置く、朝顔の姿に仕上げました。

あら いそ
荒 磯

紺碧の海から、岩場に激しく打ち付ける波しぶきが舞い散る様子を、
特産の「あおきのり」を練りこんだ羊羹で表現しました。
伊勢志摩の磯の風味をご賞味くださいませ。

ご さ しらはま
御座の白浜

御座の白浜は、伊勢志摩で随一の海水浴場。
夏になると、海岸はたくさんの人々で賑わいます。
白桃の羊羹に、ペパーミント風味の綿玉を重ね白浜を表現しました。